

ロータリー
変化をもたらす

帯広西ロータリークラブ 第2217回例会 2018.3.8 会報



■RI第2500地区テーマ■

今こそ行動を！
ークラブが元気になるために
地区が元気であるために
そして 私たちの未来のためにー



■クラブ・テーマ■

積極的に奉仕し、成長しよう

■ゲスト紹介

芽室高等学校 スピードスケート部
監督 野村 昌男 様



■会長報告

石原英樹 会長

みなさんこんにちは。

今月は「水と衛生月間」です。

そこでお水の話をお話します。地球の水は空・陸・海をぐるぐるめぐり、循環しているといわれています。目には見えませんが、休むことなくめぐって、多くのいのちが育まれています。

海、川、湖、沼等の水は絶えず蒸発し、水蒸気となり空高くのぼり、気温の低いところまで行くと、小さな水や氷の粒になって集まり雲になります。その粒がくっつきあい大きな粒になり、その重みで落下し雨や雪となって地上に降りてきます。雨の多くは海へ降り、残りは陸に降ります。そして一部は地面にしみこみ地下水となり、湧き出して川になる。地面にしみこまなかった水も、地表を流れて川になる。川はやがて海に出て、再び蒸発をします。

水の循環は、海水を淡水（真水）にかえています。もし水の循環がおこなわれないと、淡水はすぐなくなり、陸上にすむ人間や生き物は生きていくことができません。

「水の惑星」と呼ばれる地球には、いったいどれくらいの水があるのか。その量は約13億5000万トンと推定されています。その水の97.5%は海水です。人間や動物は海水を飲むことができません。

人間が飲んだり、生活に使えるのは淡水であり、2.5%しかありません。では、2.5%の水はどこにあるのか。1.75%は北極、南極、山間部の氷です。凍っていない淡水のほとんどは地下水で0.72%。そのうちの半分が地中深くにあって利用することができません。残りの0.03%が湖、沼、河川、浅い土の中、生物の体内にあります。

人が使える淡水は、地球の浅い層にある地下水と、湖や川の水です。そうした水も汚染されていることがあるため、実際に使える水の量は、地球全体の0.01%にすぎません。地球のすべての水の量がふろおけ一杯分（200リットル）だとすると20mlしかないということになります。

人口が増え続け、水を使うのも年々増えている。一方水の汚染が進み、使える水の量も減り続けています。こうして今、地球規模で水不足がおきています。今後は地球温暖化の影響もあって、水不足はさらに深刻になると考えられているようです。水をもっと大切にしたいと思います。

■会務報告

萱場誠一 幹事

①帯広RC、創立記念夜間例会開催の

ご案内

日 時 3月14日（水）午後6時

場 所 ホテル日航ノースランド帯広



②帯広東RC、3月20日（火）の例会は、休会と致します。

帯広RC、3月21日（水）の例会は、祝日のため休会と致します。



会 長 石原 英樹
幹 事 萱場 誠一

副会長 佐々木嘉晃
副会長 小谷 典之

会場監督理事 立崎 貴之
プログラム委員理事 北川 勝啓

発行：広報委員会
委員長 柳沢 一元（副）河西 智子



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

帯広RC、3月28日（水）の例会は、休会と致します。

帯広北RC、3月30日（金）の例会は、休会と致します。

③第6分区IM（都市連合会）開催のご案内

日時 平成30年3月24日（土）午後1時30分
（受付：1時より）
〈懇親会〉午後5時45分～午後7時15分

場所 ホテル日航ノースランド帯広

- ・基調講演14:00～15:00
RI第2500地区ロータリー財団監査委員長
小船井修一PG
- ・特別講演15:10～17:00
スピードスケート選手による講演

※尚、帯広西RC、3月22日(木)の繰下げ例会と致します。

帯広北RC、3月23日(金)の繰下げ例会と致します。

帯広南RC、3月26日(月)の繰上げ例会と致します。

帯広東RC、3月27日(火)の繰上げ例会と致します。

帯広RC、4月 4日(水)の繰上げ例会と致します。

④帯広西RC、夜間例会開催のご案内

日時 3月29日（木）午後6時30分

場所 北海道ホテル

■ニコニコ献金 親睦活動委員会 千葉清秀 会員

柳沢 一元 委員長

本日、広報委員会担当例会です。宜しくお願いします。



太田 豊 会員

このたび、一般社団法人北海道建築士事務所協会十勝支部の支部長に就任致しました。と、インフルエンザA型完治致しました。

堂山 啓太 会員

娘がミニバスケットボール少年団で選抜入りし、11日に札幌で大会が行われます。一勝して欲しいです。

河西 智子 会員

「平昌オリンピックに地元中学生を派遣する事業」で笹井祐三団長はじめ一行で全国トップクラスの中学生とスピードスケート観戦してきました。スケート王国十勝の若い選手が活躍してくれることを祈っております。

千葉 清秀 会員

本日はじめてニコニコ発表させていただきます。

ニコニコ 献金	3月8日	10,000 円
	累計	799,531 円 (3月8日現在)

◆プログラム

広報委員会 柳沢一元 会員

野村先生の紹介を致します。

五中、三条高校、日体大を卒業、池田高校で25年間スケートの監督をされました。長島、及川、太田、沖選手を育て、池田高校に野村ありと名をとどろかせたものです。学生時代の思い出では、私が高校3年生で野村先生が1年生の時、スケート同好会をスケート部に昇格させ、インターハイに出られるようになりました。苦労を共にした仲間であります。

現在、野村先生は色々な高校に出向き、指導を行い、多くの選手を育てています。



「平昌オリンピックスピードスケートメダリストに感じたこと」

芽室高等学校 スピードスケート部 監督 野村 昌男様



平昌オリンピックでは日本選手の活躍に日本中が感動の渦に巻き込まれました。人はなぜオリンピックでメダルをとる選手に惹きつけられるのでしょうか？今日はメダリストについて考えてみます。

1、オリンピックでの100個のメダルには100以上のドラマがある。

○高木美帆選手ソチオリンピック選考落ちからの復活劇

○長島選手トリノでの惨敗から世界のトップへ

オリンピックでダメだった自分から脱皮して強くなっている選手が多い。

(順風満帆な選手はほとんどいない。)

レスリング/吉田沙保里選手の言葉

「私は勝ち続けることで成長したんじゃなく、負けて強くなったんです。」

⇒ 悔しさをバネに努力し、成長を遂げている。

2、高い目標設定(前人未踏)と実現のための計画的具体的な取り組み

○高木美帆選手銀メダルでの涙(金メダルを取るつもりでいたから)

○長島選手バンクーバー試合後「金取れなくてすいません」

柔道 / 田村亮子選手

「金と銅は勝ってもらメダル。銀は負けてもらメダル」

柔道 / 中村美里選手 「金メダル以外は同じ」

卓球 / 福原愛「まぐれや偶然では勝てません」

⇒目標達成の努力の中で強い精神力を身に付け、金メダルを取りにいつている。

3、チームワークを大切に、自分の周りの人や環境に感謝する心をもっている。

○ほとんどの選手が試合後のインタビューでチームメイト、コーチ、監督、親、支援者等への感謝の気持ちを述べる。

柔道 / 山下泰裕 「相手がいるから自分を磨き高めることができる」

スキージャンプ / 原田雅彦 「みんなでとった」

水泳 / 寺川綾 「私一人のものじゃありません」

⇒自分の周りを取り巻くすべてに感謝できる心をもっている。

4、自分自身を、自分のやってきたことを信じている。

○4年に一度のオリンピックで勝つために凄まじい練習をして、自分は勝てるという自信をもっている。

体操 / 白井建三 「自分を一番に信じてあげる。」

マラソン / 有森裕子 「はじめて自分で自分を褒めたいと思います。」

水泳 / マイケルフェルプス 「確かなのは、人が心を決めて夢を追ったら、不可能はないということだ。」

⇒自分を信じることを自信という。メダルを取る自信をもった人間の真剣勝負がオリンピック

5、礼儀正しい

○あいさつは万国共通、日本人の礼儀正しさは海外でも賞賛される。

合宿での食事の「いただきます。」「ごちそうさまでした。」

強くしてもらった練習場所への感謝のあいさつ

オリンピックという4年に一度の世界最高峰の舞台でメダルを取るために、アスリートは自分のすべてをかけて懸命に努力する。必ずしも報われるとは限らないとわかっている、それが唯一メダルに近づく道だから。



プロフィール

野村昌男

(現在芽室高校勤務)

主な指導実績 (昭和59年～平成21年 池田高校勤務時代)

全国高等学校スケート競技選手権大会総合成績 (インターハイ総合成績)
優勝2回 (H2年、H5年) 準優勝9回 3位6回

指導生徒の海外個人成績

世界ジュニア選手権 (韓国) 総合優勝	田中 恵美 (S63年)
世界選手権大会 (ノルウェー) 男子1500m 4位	石岡 守 (H5年)
世界ジュニア選手権 (イタリア) 出場	荒 倫宏 (10位)
	平野 将紀 (11位) (H14年)

指導生徒の国内個人成績

全国大会 (インターハイ) 優勝者8名 (のべ12回)
男子2000mリレー優勝5回 女子2000mリレー優勝3回

教え子オリンピック出場選手

夏季大会 沖 美穂
女子自転車ロードレースでシドニー、アテネ、北京オリンピック3大会連続出場

冬季大会 トリノオリンピック
男子500m 及川 佑 (4位入賞) 長島圭一郎
男子1000m 長島圭一郎

バンクーバーオリンピック
男子500m 長島圭一郎 (銀メダル) 及川 佑 太田 明生
男子1000m 長島圭一郎

ソチオリンピック
男子500m 長島圭一郎 (6位入賞) 及川 佑

○北海道体育協会 堂垣内尚弘記念賞受賞 (H22年)



会長より謝辞



講師野村様・石原会長・萱場幹事・柳沢委員長